

『式辞』

第75期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今日まで、お子様をご家庭で支えてこられた保護者の皆さま、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。これまでご支援いただきました保護者の皆さまには、本校教育活動に、ご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

卒業生のみなさんがつけておられる祝福の花は保護者の方々の手作りです。保護者の方々が卒業するみなさんのために一生懸命作りあげられました。その気持ちを大切にしていなければ幸いです。

卒業生のみなさん、今日この式ののちみなさんを育ててこられたご家族の方々にぜひ、「ありがとう」のことばを伝えてください。

みなさんが幼いころから、みなさんのすこやかな成長をいのり、みなさんをいつもあたたかく見まもり、支えてこられたご家族への感謝の気持ちを大切にしてほしいと思います。

みなさんは、中学校の卒業時に身につけておくべき、非認知能力に優れています。非認知能力は将来社会の中で活躍するための最も大切な能力として取り上げられていますが、非認知能力の中でも、特に、重要とされている自制心は、規則を守り、思いやりにあふれ、安心・安全な学校生活を送る環境のもとで育まれます。みなさんは、この自制心の育成に望ましい環境づくりに協力してくれました。

卒業生のみなさんは、小学校の5年生の3月から数か月にも及ぶ学校休業が実施され、9年間の義務教育における学校での生活が、最も早く中学校入学後も新型コロナウイルス感染症拡大を阻止するための感染症防止対策により大変窮屈で不自由な学校生活を強いることになり、本当に申し訳ありません。しかしながら、卒業生のみなさんはコロナ禍における学校事情をよく理解して頂いたと思います。日々の学習に集中し、公益財団法人 日本漢字検定協会いわゆる漢検の文章読解・作成能力検定において、全国の受検校の中でも極めて優秀な成績を残し、菫中学校に特別賞が贈られました。学校行事においても常に真剣に取り組み、1・2年生に菫中学校のすばらしい一面を伝えてくれました。さらに何よりも感心したのは、みなさんの自己申告書です。いずれもすばらしい内容でみなさん一人ひとりのポテンシャルの高さに心が揺さぶられました。

本校に新たな歴史を刻んでいただくとともに本校にとって大切な文化・伝統を残していただいた卒業生のみなさんに感謝しています。みなさん一人ひとりが、まさしく菫ブランドを高めてくれました。

みなさんの努力に応えるためにも私たち教職員一同、最も生徒を大切にする学校をめざします。

最後に、本校で3年間学ばれたみなさんに伝えておきたいことがあります。みなさんが学ばれたことは激しい社会の変化の中で必要とされなくなることがあるかもしれません。しかし、みなさんにはその変化に対応し、どのようにすればよいのかを考え、行動する力があると私は信じています。自分を決して否定することなく、常に肯定的にとらえ、何事にも自信をもって、チャレンジしてください。菫中学校の卒業生であることに誇りを持ち、地域に貢献する気持ちを大切にしてください。卒業するみなさんの健闘を祈るとともに、みなさんのすこやかで輝かしい未来を願い、式辞といたします。

令和6年3月13日 大阪市立菫中学校校長 箕輪 正秀